

アクアツーリズム（水環考）

水は生命の源です。人が水辺に安らぎを感じるのは、水の根源的な意味を、知らず知らずのうちに意識しているからかもしれません。

水が豊かな日本では、水に親しむことができる場所、水が育んだ暮らしの知恵や文化、水が生み出すおいしい食べ物や工芸品といった、水にかかわる恵みを随所に見出すことができます。訪ねていけば、新たな価値の発見につながるかもしれません。

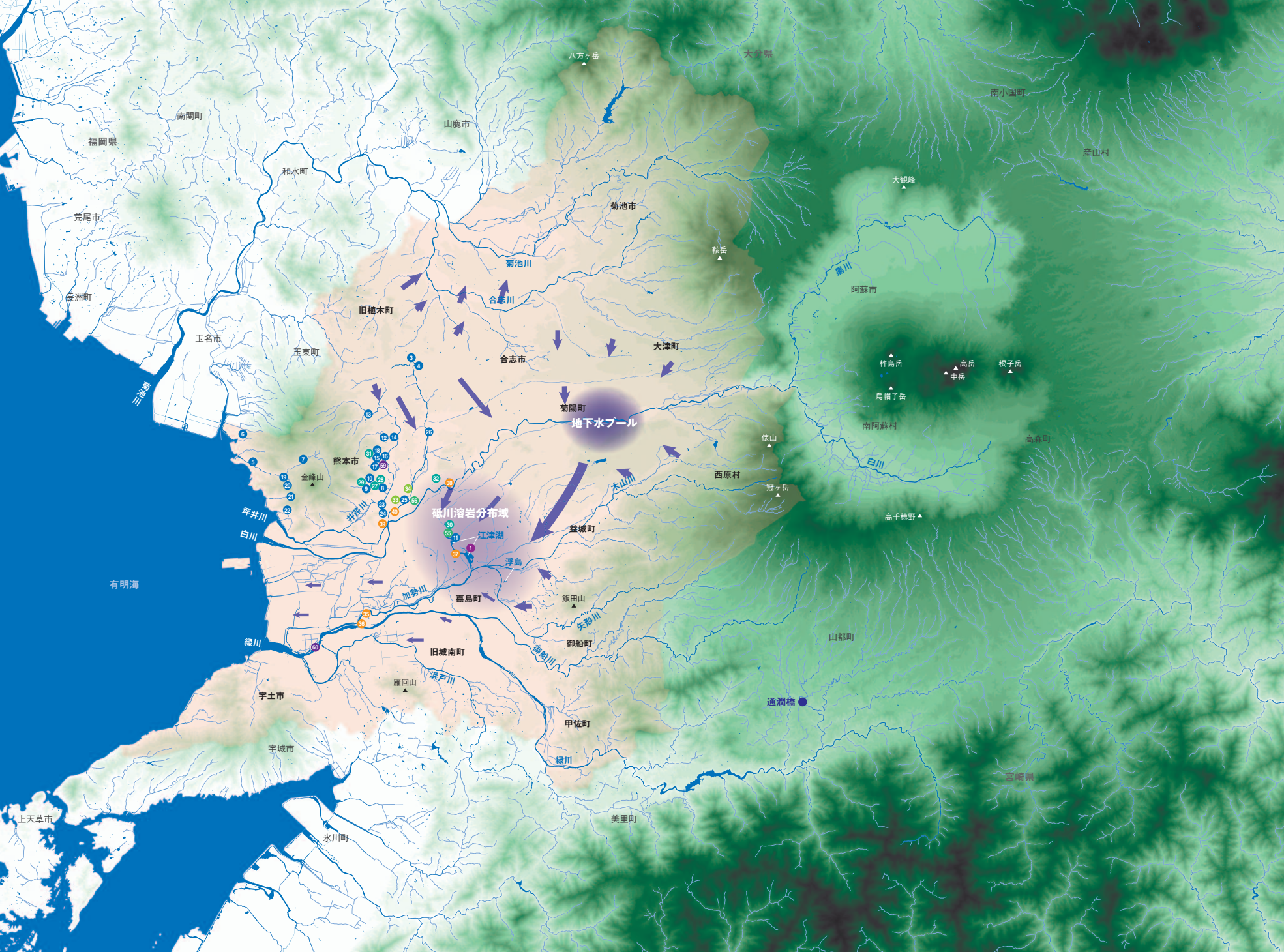
訪れたい人と訪れてもらいたい人が出会うことで、元気が生まれる地域が誕生するかもしれません。

たくさんの可能性を秘めた水にかかわる旅、すなわちアクアツーリズム。水を取り持つ縁を探しに、出かけてみませんか。

熊本水遺産

熊本市では、多様な水文化を守り伝えるための「熊本水遺産登録制度」を創設し、湧水、食、土木建築、祭り、風習など有形無形を問わず、熊本市の水文化を構成している水資源を「水遺産」として登録している。市民からの公募で、事務局（水保全課）が調査を行ない、熊本水遺産委員会の審議を経て登録される。「水遺産」は熊本市の水文化カタログであり、多様性の証明でもある。2007年度の第1次登録で30件、2008年度の第2次登録で13件、2009年度の第3次登録で17件、現在、計60件の水遺産が登録されている。

熊本市資料、国土地理院基盤地図情報(縮尺レベル25000)「熊本、福岡、大分、宮崎」および国土交通省国土数値情報「河川データ（平成19年）、鉄道データ（平成20年）、道路データ（平成7年）」より編集部で作図



水の文化 35号 2010年6月

特集「アクアツーリズム（水環考）」

シビックプライドと地域ブランド
多様化するニューツーリズムの潮流
水都大阪が引き出した

ツアーズは功罪を超えるか
水文化と結びついた旅
大隅一志

くまもとアクアツーリズム
戦略的な水資源
小嶋一誠

手永制度が育んだ肥後人気質
金子好雄

訪れる人と共有する生業の場
徳野貞雄

産業の変遷と景観保全
景観資源は誰のものか
藤村美穂

ブラックツーリズムのスズメ
水俣市久木野ふるさとセンター愛林館の提言
編集部

文化をつくるアクアツーリズム
シリーズ里川 六地蔵のめぐみ黄金の水
編集部

マイ蛇口を持って深井戸天然水を飲もう 小金井市中央商店街
水文化書誌 熊本の水循環 インフォメーション
古賀邦雄

水前寺もやし
水前寺せり
赤酒
熊本の清酒
神水
水道町
檜垣
若水
中村汀女さんの水を飲んだ俳句
聖山南風作「魚楽園」
水前寺のり及びスイゼンジノリ発生地

水前寺もやし
水前寺せり
赤酒
熊本の清酒
神水
水道町
檜垣
若水
中村汀女さんの水を飲んだ俳句
聖山南風作「魚楽園」
水前寺のり及びスイゼンジノリ発生地

水前寺もやし
水前寺せり
赤酒
熊本の清酒
神水
水道町
檜垣
若水
中村汀女さんの水を飲んだ俳句
聖山南風作「魚楽園」
水前寺のり及びスイゼンジノリ発生地

水前寺もやし
水前寺せり
赤酒
熊本の清酒
神水
水道町
檜垣
若水
中村汀女さんの水を飲んだ俳句
聖山南風作「魚楽園」
水前寺のり及びスイゼンジノリ発生地

水前寺もやし
水前寺せり
赤酒
熊本の清酒
神水
水道町
檜垣
若水
中村汀女さんの水を飲んだ俳句
聖山南風作「魚楽園」
水前寺のり及びスイゼンジノリ発生地

水前寺もやし
水前寺せり
赤酒
熊本の清酒
神水
水道町
檜垣
若水
中村汀女さんの水を飲んだ俳句
聖山南風作「魚楽園」
水前寺のり及びスイゼンジノリ発生地

水前寺もやし
水前寺せり
赤酒
熊本の清酒
神水
水道町
檜垣
若水
中村汀女さんの水を飲んだ俳句
聖山南風作「魚楽園」
水前寺のり及びスイゼンジノリ発生地

水前寺もやし
水前寺せり
赤酒
熊本の清酒
神水
水道町
檜垣
若水
中村汀女さんの水を飲んだ俳句
聖山南風作「魚楽園」
水前寺のり及びスイゼンジノリ発生地

水前寺もやし
水前寺せり
赤酒
熊本の清酒
神水
水道町
檜垣
若水
中村汀女さんの水を飲んだ俳句
聖山南風作「魚楽園」
水前寺のり及びスイゼンジノリ発生地

水前寺もやし
水前寺せり
赤酒
熊本の清酒
神水
水道町
檜垣
若水
中村汀女さんの水を飲んだ俳句
聖山南風作「魚楽園」
水前寺のり及びスイゼンジノリ発生地

水前寺もやし
水前寺せり
赤酒
熊本の清酒
神水
水道町
檜垣
若水
中村汀女さんの水を飲んだ俳句
聖山南風作「魚楽園」
水前寺のり及びスイゼンジノリ発生地

水前寺もやし
水前寺せり
赤酒
熊本の清酒
神水
水道町
檜垣
若水
中村汀女さんの水を飲んだ俳句
聖山南風作「魚楽園」
水前寺のり及びスイゼンジノリ発生地

水前寺もやし
水前寺せり
赤酒
熊本の清酒
神水
水道町
檜垣
若水
中村汀女さんの水を飲んだ俳句
聖山南風作「魚楽園」
水前寺のり及びスイゼンジノリ発生地

水前寺もやし
水前寺せり
赤酒
熊本の清酒
神水
水道町
檜垣
若水
中村汀女さんの水を飲んだ俳句
聖山南風作「魚楽園」
水前寺のり及びスイゼンジノリ発生地

水前寺もやし
水前寺せり
赤酒
熊本の清酒
神水
水道町
檜垣
若水
中村汀女さんの水を飲んだ俳句
聖山南風作「魚楽園」
水前寺のり及びスイゼンジノリ発生地

● 水道・水循環 ● 湧水・川など ● 庭園 ● 井戸 ● 土木・建築物 ● 祭り・信仰・風習 ● 伝統文化・習・民謡 ● 食・産業 ● 地名 ● 人物 ● 生態系

1 健康水源地
市水道の4分の1をまかなう最大の水源地。11本の井戸の内、7本が自噴。

2 熊本地域の水循環系
阿蘇がもたらした大地と清正などの治水整備の出会いが、稀有な地下水を形成。

3 坪井川源水点「水口」
地元の人達が坪井川の源流の一つとする湧水地で、河童像が置かれていた。

4 小清水の池
河童のお参りしたお蔭で、溺れて亡くなった子供は一人もいないという湧水の池。

5 鱈水
樹齢600年以上という銀杏の根元から湧出し、製紙に使われた歴史を持つ。

6 天長湖
明治天皇の熊本巡幸時に献上された水で、「天長水」と呼ばれる。

7 上川床の湧水
芳野窟(よしのそう)というバームクーヘン状の地層の上部から湧水する。

8 長命水
茶の湯に重宝された名水。長寿の水と伝えられる。

9 延命水
地域の人たちが野菜などを洗う、生活との結びつきが強い湧水。

10 少年の家跡
青少年の健全育成のために、市に寄贈された貴族院議員古庄(ふるしょう)健次郎の別荘跡。

11 江津湖
日量約40万m³の湧水量を持つ市最大の湧水地。環境省「日本の重要湿地」。

12 瑞巖寺跡
奇岩と湧水により風光明媚の地とされる市指定の名勝・史跡。

13 太郎迫神社の湧水
境内から湧水が湧き出す。今も農業用水などに利用されている。

14 五丁の妙見さん
地域の共同水場として古くから利用されてきた湧水。牧歌的な行末が魅力。

15 お手水
神武天皇の皇孫・健甕命(たけいわたつのみこと)が手水に使ったことに由来する。

16 鳴岩の湧水
高さ10mの「鳴岩」の割れ目からの湧水。「肥後国史」に、岩中に水流の音がするとある。

17 前川の井川端
細川綱利がつくった御茶屋が始まりで、米田松岡が「釣耕園」と銘んだのが由来。

18 天福寺
細川家歴代の祈願所として知られ、川山南麓の湧水が手水場に溢れる。

19 砥ヶ滝
金峰山カルデラの浸谷にあり、景勝地「肥後那馬溪(やばいけい)」の見所の一つ。

20 雲巖禅寺
古来より金峰山麓の湧水を寺の水とし、剣豪宮本武蔵も飲んだという。

21 平山(北・南)の湧水
みかん畑の多い平山地区の生活を支えてきた湧水で、北と南とに二つある。

22 いんの川
覗き込むと砂を踊らせて湧水する様子が見える。今も住民に利用されている。

23 産女水
かたわらに73体目の放牛(放の音程を帯うた)に107体の石仏を建立した僧「石仏」がある。

24 四方池の池
湧水が2坪程の小池をつくる共同の水場。38体目の放牛石仏がある。

25 熊本城長堀前の坪井川
加藤清正が、蛇行する白川と坪井川を分離して現在の形にした。

26 八景水谷
3代藩主細川綱利が八景を詠んだこと由来。市上水道発祥の地。

27 釣耕園
細川綱利がつくった御茶屋が始まりで、米田松岡が「釣耕園」と銘んだのが由来。

28 葦桂園
再春館の師役村井家の別荘。釣耕園の水を引いて曲水が流れる。

29 三賢堂
政治家安達謙蔵が精神修養の場として建立。築造時、加藤清正、細川重賢の生像がある。

30 水前寺成趣園
細川忠利がつくった御茶屋と水前寺が端緒。大名庭園に発展し、成趣園と命名。

31 成道寺
熊本の山水庭園の代表格。漱石などの文人・画人からも愛された。

32 立田自然公園(泰勝寺跡)
細川家の菩提寺跡。細川ガラシャを祀る「四つ御願」や茶室「御松軒」がある。

33 熊本城の井戸
加藤清正が朝鮮出兵の苦い経験から、熊本城築城の際に掘った井戸。

34 夏目漱石内坪井旧居の井戸跡
漱石の旧居が残っているのは熊本だけ。長女筆子の産湯に使ったという井戸跡。

35 川尻の船着場
川尻は古くからの港町で、その船着場が往時の姿が残っている。

36 中熊開闢門
加勢川と緑川を結ぶ開門。「天明ミニパナマ運河」と呼ばれている。

37 江津塘
清正堤ともいわれている堤防。これにより現在の江津湖が誕生した。

38 渡鹿用水
加藤清正が築造したと伝えられる白川水系最大規模の水利施設。

39 石塘
日本最古の分流工事の一つとされ、清正が手がけた。

40 明八橋
名工・橋本勘五郎が手がけた石造の観音橋。明治8年に架けられた。

41 川尻の精霊流し
たくさんの方灯笼と精霊船が流される。熊本の夏の風物詩。

42 川祭り
子供の水難防止や水の恵みなどを願う地域の伝統的な風習。

43 恵比須まつり
豊漁、豊作と航海安全を祈願し、港などに恵比寿像を祀る民間信仰。

44 水神信仰
湧水地などに水神様を祀って、水の恵みや子供の水難防止を願う。

45 小堀流踏水術
細川藩の武用水練として宝永年間に編み出された日本流法。

46 味生池跡及び竜伝説
奈良時代に聖徳の国司・造君首名(あちのみのおびと)がつくったとされる溜池。

47 若水
元旦早朝に汲んだ水を若水といひ、一家の主人が汲みに行く。

48 中村汀女さんの水を飲んだ俳句
江津湖で生まれ、江津湖を愛した俳人。ホトトギス同人。

49 聖山南風作「魚楽園」
熊本市生まれの日本画家。故郷の江津湖を描いたもので五幅対の作品。

50 水前寺のり及びスイゼンジノリ発生地
肥後藩が幕府へ献上していた高級品。上江津湖の発生地は天然記念物に指定。

51 水前寺もやし
江津湖の湧水で栽培される。細くて長いもやし。熊本の正月雑煮には欠かせない。

52 水前寺せり
水前寺、江津湖周辺の湧水で栽培される地元七草の一つ。

53 赤酒
もろみを絞る前に木灰を入れて保存性を高める。「お国酒」として細川藩が保護していた。

54 熊本清酒
良質な地下水と野白金(のじり きんいち)の醸造技術により、高い品質を誇る。

55 神水
上江津湖の北東に位置し、江津湖の清冽な湧水を象徴する地名である。

56 水道町
江戸時代に消火用の水道が通っていたことに由来する。

57 檜垣
水とかわりの深い物語を持つ、熊本ゆかりの平安時代の女流歌人。

58 加藤清正
土木の神様、治水の神様と称される。熊本の基礎を築いた武将。「セイショコさん」の愛称。

59 成道寺川流域の水城生態系
希少野生動植物が数多く生息し、稀有な水域生態系を有する。

60 緑川河口のヨシ原
広大なヨシ原は、動物の棲み処となり、水質浄化の役割も果たす。